



△余目第一・第二学区



△余目第三・第四学区



△立川地域



熊谷 きありさん (松陽)

米沢で社会人として働いています。感謝の気持ちを忘れず、庄内町で過ごした日々を土台に、これからも頑張っていきたいです。



佐藤 彩佳さん (表町)

岩手の大学に通っています。小学校教諭を目指すきっかけくれた恩師と、この地で教壇に立ちたいです。



松浦 翔さん (大中島)

公務員になるため大学で法学について学んでいます。地域の人と交流し、課題と向き合い社会に貢献できる存在になりたいです。

二十歳のメッセージを
発表してくれたみなさん

近況や将来の夢を発表してくれた9人のうち3人を紹介します。夢を叶えた方も、まだ道の途中の方も、とてもキラキラしていました。

令和6年度 二十歳のつどい

20th anniversary



佐藤 龍希さん (館)

8月15日、ドレスアップした二十歳のみなさん159人が響ホールに集いました。旧友や恩師を見つめ、はしゃぐ姿や、記念撮影をしたり、お互いの近況を話し合ったりと、再会に心躍らせているようでした。

式典では、富樫町長が「若さの特権は行動力、尽きないエネルギー、柔軟な発想。それぞれの夢の実現と、町づくりへの参画もお願いします」と式辞。二十歳のつどい実行委員長佐藤龍希さん(館)が代表して「たとえ失敗しようとも、自分でどうしたらうまくできるかを考え行動し、立派な社会人、大人になれるよう頑張りたい」と誓いを語りました。

式典後は、同実行委員が企画運営したイベントが行われ「二十歳のメッセージ」の発表や恩師からのメッセージの披露に、会場は大いに盛り上がりました。

